

ミャンマーにおけるフードバリューチェーン(FVC)構築のための工程表(案)(概要)

資料4

1. 工程表策定の意義と今後の予定

- ◆ ミャンマーは、国民の約6割が地方農村部で生活し、その多くが農林水産業に従事。国民民主連盟(NLD)新政権も、貧困にあえぐ地方農村部の農民救済を最重要課題の一つとして位置付け。
 - ◆ 他方、農業は、自然を相手にするものであり直ちに成果を得ることが難しい産業であることから、多々ある課題について優先順位を付けつつ基本的な事項から実施していく必要。
 - ◆ 「ミャンマーFVC構築のための工程表」は、日ミャンマー両国の官民の取組を有機的・効率的に連携させることを目的に、品目別対策(米・豆類、園芸作物、畜水産物等)及び品目横断的対策(農業金融、農業資材、食品産業、研究・普及、種子等)について、今後5年間(2016年～2020年)に取り組むべき行動計画を取りまとめるもの。
- 今後、早急に工程表を完成させ、二国間協力対話を開催するとともに、工程表に掲げる取組を着実に実施。

2. 工程表における主な行動計画(2016年～2020年)

※ 青字はODAにより実施中又は実施予定のもの

【品目別対策】

■米・豆類

- ・品種の純化、赤米の除去、碎米率の低減、機械化推進
- ・圃場整備と併せた灌漑排水施設、農道等の整備
- ・中小企業金融を活用した精米設備更新 等



■園芸作物

- ・優良種苗の供給、適正な農薬・肥料の投入
- ・卸売市場の整備等による近代的流通システム確立
- ・民間投資によるコールドチェーン整備を含む品質管理向上 等



■畜産

- ・人工授精による良質な畜種の安定供給
- ・コールドチェーンの整備による枝肉による取引
- ・口蹄疫等の家畜疾病の診断能力強化、ワクチン普及 等



■水産

- ・科学的調査による水産資源量の把握
- ・内水面養殖の改善(種苗、施設整備等)
- ・輸出に対応した品質管理、衛生管理体制の整備 等



【品目横断的対策】

■農業金融

- ・ミャンマー農業開発銀行(MADB)による機械・設備資金の拡充
- ・MADBの審査能力の強化
- ・MADBの融資に対する信用保証の供与 等



■農業資材

- ・農薬・肥料に関する法令の改善、実施細則の整備
- ・薬効分析及び残留農薬分析を行う研究施設の強化
- ・植物防疫行政に関する体制確立 等



■食品産業

- ・中小企業金融、免税措置等の中小企業支援
- ・外国企業の投資促進
- ・加工食品の品質基準の作成 等



■研究・普及

- ・研究と普及の連携、現場ニーズに応じた研究の実施
- ・普及員の増員、必要機材の配備
- ・国家普及実施計画の策定 等

